



debian

Debian リファレンス

[FAMILY Given]

製作著作 © 2013-2021 Osamu Aoki (青木 修)

本 Debian リファレンス (第 2.92 版) (2022-04-25 13:15:31 UTC) はシステムインストール後のユーザー案内書として、Debian システムの広範な概論を提供します。本書は非開発者を対象にシェルコマンド例を通してシステム管理の多くの局面を説明します。

COLLABORATORS			
	TITLE : Debian リファレンス		
ACTION	NAME	DATE	SIGNATURE
WRITTEN BY	[FAMILY Given]	April 25, 2022	

REVISION HISTORY			
NUMBER	DATE	DESCRIPTION	

Contents

1	GNU/Linux チュートリアル	1
1.1	コンソールの基礎	1
1.1.1	シェルプロンプト	1
1.1.2	GUI の下でのシェルプロンプト	2
1.1.3	root ア	

1.3.1	MC のカスタム化	17
1.3.2	MC の始動	17
1.3.3	MC のファイルマネージャー	17
1.3.4	MC のコマンドライントリック	18
1.3.5	MC の内部エディター	18

2 Debian パッケージ管理	38
2.1 Debian パッケージ管理の前提条件	38
2.1.1 パッケージ設定	38
2.1.2 基本的な注意事項	39
2.1.3 永遠のアップグレード人生	40
2.1.4 Debian アーカイブの基本	41

2.5.8	Debian パッケージファイル名	64
2.5.9	dpkg コマンド	64
2.5.10	update-alternative コマンド	65
2.5.11	dpkg-statoverride コマンド	66
2.5.12	dpkg-divert コマンド	66

3.2.3	ネットワークインターフェースの初期化	85
3.3	カーネルメッセージ	85
3.4	システムメッセージ	86
3.5	System management	86
3.6	Other system monitors	88
3.7	systemd のカスタム化	88

5.3	GUI 無しのモダンネットワーク設定	106
5.4	低水準ネットワーク設定	107
5.4.1	Iproute2 コマンド	107
5.4.2	安全な低レベルネットワーク操作	107
5.5	ネットワークの最適化	108
5.5.		

7	GUI システム	125
7.1	GUI desktop environment	125
7.2	GUI 通信プロトコル	126
7.3	GUI インフラストラクチャー	127
7.4	GUI アプリケーション	127

9.2.1	Customizing vim with internal features	144
9.2.2	Customizing vim with external packages	144
9.3	データーの記録と表現	145
9.3.1	ログデーモン	145
9.3.2	ログアナライザー	145
9.3.3		

9.5.11 システムのセキュリティと整合性のチェック	161
9.6 データー保存のティップ	162
9.6.1 ディスク空間の利用状況	162
9.6.2 ディスクパーティション設定	162
9.6.3 UUID を使ってパーティションをアクセス	163
9.6	

9.8.11	全てのハードリンクを検索	177
9.8.12	見えないディスクスペースの消費	177
9.9	データー暗号化ティップ	177
9.9.1	dm-crypt/LUKS を使ったリムーバブルディスクの暗号化	178
9.9.2	dm	

10.3.6 Password keyring	202
10.4 ソースコードマージツール	202
10.4.1 ソースファイル間の相違の抽出	204
10.4.2 ソースファイルに更新をマージ	204
10.4.3 Interactive merge .	

12 プログラミング	225
12.1 シェルスクリプト	225
12.1.1 POSIX シェル互換性	226
12.1.2 シェル変数	226
12.1.3 シェル条件式	227
12.1.4 シェルループ	

A 補遺	244
A.1 Debian 迷路	244
A.2 著作権の経緯	244
A.3 文書のフォーマット	245

List of Tables

1.1	興味あるテキストモードのプログラムパッケージのリスト	4
1.2	有用な文書パッケージのリスト	5
1.3	重要ディレクトリーの使い方のリスト	7
1.4	"ls -l" の出力の最初の文字の	

2.3	Debian アーカイブエリアのリスト	43
2.4	スイーツとコード名の関係	43
2.5	特定パッケージの問題解決のためのキーとなるウェブサイトのリスト	48
2.6	apt(8) や aptitude(8) や apt-get(8) /apt-cache(8) を	

5.5	ネットワーク最適化ツールのリスト	108
5.6	最適 MTU 値の基本的なガイドライン	109
5.7	ファイアーウォールツールのリスト	110
6.1	ウェブブラウザのリスト	112
6.2	メールユーザーエージェント (MUA) のリスト	113

9.10	ps コマンドのスタイルのリスト	150
9.11	kill コマンドが良く使うシグナルのリスト	155
9.12	List of notable SAK command keys	156
9.13	ハードウェア識別ツールのリスト	158
9.14	ハードウェア設定	

11.6 プレーンテキストデーターをハイライトするツールのリスト	214
11.7 XML で事前定義されているエントリーのリスト	215
11.8 XML ツールのリスト	216
11.9 DSSL ツールのリスト	216
11.10 テキストデーター変換ツールのリスト	217</

Abstract

This book is free; you may redistribute it and/or modify it under the terms of the GNU General Public License of any version compliant to the Debian Free Software Guidelines (DFSG). (日本語による参考説明: 本書はフリーです ; Debian フリーソフトウェアガイドライン (DFSG) に適合するいかなるバージョンの GNU General Public License の条件の下でも再配布や改変をすることを許可します。)

序章

このDebian リファレンス (第 2.92 版) (2022-04-25 13:15:31 UTC) はシステムインストール後のユーザー向け案内書として Debian のシステム管理に関する概論の提供を目指しています。

本書が対象とする読者は、GNU

本書について

編集指針

本書の作成にあたり次の編集指針を守りました。

- 概論を提供し枝葉末節は省略します。(全体像)
- 簡潔を心がけました。(K

文書様式

bash(1) シェルコマンドの例示をする次のような簡略化した表現スタイルで本書は情報を

```
$ mc "/etc/apt/"
```

パッケージ名はその名をタイプライターフォントで書き"vim" のように表現されます。読者は次の様にタイプして情報を得るように心がけて下さい。

```
$ dpkg -L vim
$ apt-cache show vim
$ aptitude show vim
```

注意

"(*)" が後ろについたパッケージのサイズは、unstable リリース中にパッケージが無く experimental リリース中のパッケージサイズが代用されたことを示します。

本書へのバグ報告

Chapter 1

GNU/Linux チュートリアル

コンピューターシステムを学ぶことは新しい外国語を学ぶことに似ていると考えます。チュートリアルブックは有用ですが、実際に自ら使って学ぶことが必要です。円滑なスタートができるように、いくつかの基本的なポイントを

```
Debian GNU/Linux 11 foo tty1

foo login: penguin
Password:
Linux foo 5.10.0-6-amd64 #1 SMP Debian 5.10.28-1 (2021-04-09) x86_64

The programs included with the Debian GNU/Linux system are free software;
the exact distribution terms for each program are described in the
individual files in /usr/share/doc/*/copyright.

Debian GNU/Linux comes with ABSOLUT
```

1.1.4 root シェルプロンプト

root のパスワードを使って root のシェルプロンプトを使えるようにする基本的な方法を次に記します。

- 文字ベースのログインプロンプトに root と入力します。
- どのユーザーシェルプロンプトからでも "su -

1.1.8 システムをシャットダウンする方法

ファイル操作の際にパフォーマンス向上のためにメモリーへの**データのキャッシュ**がされる他の現代的な OS と同様に、Debian システムでも電源を安全に切る前に適正なシャットダウン手順を取る必要があります。これはすべてのメモリー上の変更を強制的にディスク

パッケージ	ポップコン	サイ
-------	-------	----

注意

特定

1.2.2 ファイルシステムの内側

- ファイルへのハードリンク数
- ファイルを所有するユーザー (**user**) の名前
-

```
$ ls -l /etc/passwd /etc/shadow /dev/ppp /usr/sbin/exim4
crw-----T 1 root root    108,
```

umask	作成されるファイルパーミッション	作成されるディレクトリパーミッション	使い方
-------	------------------	--------------------	-----

グループ	実行可能なコマンド
sudo	

既存ファイルのタイムスタンプを変更するには `touch(1)` コマンドを使って下さい。

タイムスタンプに関して、`ls` コマンドは非英語ロケール ("fr_FR.UTF-8") でローカライズされた文字列を表示します。

```
$ LANG=C ls -l foo
-r
```



1.2.10 デバイスファイル

デバイスファイル	アクション	レスポンスの説明
/dev/null		

1.3 ミッドナイトコマンダー (MC)

キー	キーバインディング
F1	ヘルプメニュー

1.3.6 MC の内部ビューワー

パッケージ	ポプコン	サイズ	POSIX シェル	説明
bash	V:80			

ティップ
bash-completion パッケージは bash で入力のプログラムによる補完を可能にします。

1.4.3 特別のキーストローク


```
$ sudo update-alternatives --config editor
```

1.4.9 シェル活動の記録

マンページのスタイルは慣れるのに少々大変かもしれませんが。なぜなら特に比較的旧式の非常に伝統的なマンページは比較的言葉が少ないからです。しかし一旦慣れるとその簡潔

ロケールの値	意味
xx	ISO 639 言語コード (小文字)、例えば”en”

1.5.3 "\$PATH" 変数

シェルグロブパターン	マッチルールの説明
*	". " で始まらないファイル (部分) 名
.*	". " で始まるファイル (部分) 名
?	1 文字
[...]	括弧中の 1 文字

注意

シェルの論理的な観点

4 つ全ての例が全く同じ表示をしますが、最後の例は余計な `cat` コマンドを実行するので

1.6 Unix 的テキスト処理

1.6.2 正規表現

置換式	置換式を置
-----	-------

ティップ

```
$ while read first last month year; do
    echo $month
done <DPL
... same output as the first Awk example
```

スクリプト断片 (1 行入力)	コマンドの効果
<code>find /usr -print</code>	”/usr”

Chapter 2

idA	libsmclient
-----	-------------

分類	ビューの説明
更新可能なパッケージ	


```
$ ls -l $(type -p vi)
lrwxrwxrwx 1 root root 20 2007-03-24
```


